

意見書

教 科
国語

種 目
書写

発 行 者
東京書籍

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1)	・低学年は書きやすい持ち方をしているか比べて確認できるように、等身大の目線からの写真が掲載され、土台となる技能の定着に力を入れているので非常に良い。
	(2)	・1年硬筆では、書き始めと書き終わりを意識し、「とん」で始まり「ぴたっ」で止めるなど、書きはじめを意識する手立てが最初にあり使いやすい。 ・1、2年生と3～6年生共通の「姿勢、持ち方」ページが掲載され、学習を始める準備の大切さが位置付けられているので非常に良い。
	(3)	・詳しい説明を省きシンプルな表現にとどめ、対話的な学習を促し、動画で説明を加えることにより、ポイントがより理解しやすくなるよう工夫されているので良い。 ・他の文字にも生かす場が位置付けられている。
2 岐阜県教育振興 基本計画 (平成 31 年 3 月策定)	(1)	・全学年「文字といっしょに」というコーナーを設けている。その中で3年より地域に係る資料が掲載されている。さまざまな観点から「文字文化」に触れ、児童の学ぶ意欲を高める工夫がなされている。
	(2)	・コード数が、各学年均等に用意されている。QRコードには、「見つけよう」「確かめよう」の2種類があり、硬筆で課題を見つけたり、毛筆の運筆を確認したりと、授業の流れに即した内容となっていて、とても活用しやすい。
	(3)	・書写の学びを他教科や学校生活に生かせるような教材が取り上げられている。他教科と関連する箇所は、「リンクマーク」で示され意識づけを行っていて、とても分かりやすい。 ・「とめ・はね・はらい」の指導において、水書用紙の紹介ページがある。
3 印刷・製本等	(1)	・毛筆が始まる3年生のページ数が、少し多くなっている。 ・3年生 57ページ 125g
	(2)	・教科書体以外は、ユニバーサルデザインフォントが使用されている。カラーユニバーサルデザインの観点から、配色やデザインについて、全ページにわたって専門家による検証がなされているため、とても見やすくなっている。
	(3)	・各学年において、「書写の学び方」が掲載されており、児童も見通しをもって学習することができる。 ・課題について、仲間と話し合う活動のページがある。 ・毛筆を使用する学習が、硬筆で書く力の基礎となるように構成を工夫しているので良い。

意見書

教 科
国語

種 目
書写

発 行 者
教育出版

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1)	・ 1 年生において、「はね」の扱いが簡略化されているため、確実な技能の習得に不安がある。 ・ 1 年生の文字、3 年生の毛筆を学ぶ最初の学年であることを考慮し、多くの技能の習得を目指すプログラムが組まれている。
	(2)	・ 1 年生硬筆において、折り返し、曲がり、折れ、結びを同時に学習する構成になっている。 ・ 3 年生は、穂先の通り道を朱墨で大きく示し、所々穂先の向きが示されていて、基本の筆使いが分かりやすい。
	(3)	・ 右ページで手本を示し、左ページでポイントを確認する学習形態がとられており、まずは自分で考える場があるので良い。 ・ ポイントが図解されており、理解もしやすく、できたかできていないかの振り返りがしやすくなっている。
2 岐阜県教育振興 基本計画 (平成 31 年 3 月策定)	(1)	・「知りたい文字の世界」のページを設け、「文字の歴史」など文字に対する興味・関心を高める教材を設定している。 ・ 地域に係る資料の掲載が少ない。
	(2)	・「まなびリンク」と称して、授業で役立つ動画や資料を見ることができる。 ・ 低学年用と中・高学年用の「学習の進め方」動画があり、試し書きから他の文字への応用を図るまでの学習過程を確認することができるので良い。
	(3)	・ 身につけた書写の力を、学習活動のどの場面で生かせるのかがわかる教材が掲載されているので良い。高学年は、豊富に掲載されているが、低学年は少なめである。 ・ 水書用紙の使用を推奨することを意図して、教材の最初のページに、「すいしょ」マークを掲載している。
3 印刷・製本等	(1)	・ 毛筆が始まる 3 年生のページ数が、少し多くなっている。 ・ 3 年生 61 ページ 123g
	(2)	・ 手書き文字に近い形で学習できるユニバーサルデザインフォントを使用している。判読しやすい配色を工夫している。 ・ 写真が多く、1 ページに掲載されている情報量が多い印象を受ける。また、毛筆の手本の文字が小さい。
	(3)	・ 2 年生から「学習の進め方」を掲載し、1 時間の見通しをもつことができるように、工夫している。

意見書

教 科
国語

種 目
書写

発 行 者
光村図書出版

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 年生は硬筆、3 年生は毛筆の学習を始める学年であることから、スタートブックを掲載し、基本を大切にして、書く力を伸ばす工夫がある。
	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 年生では、「とめ」「はらい」「はね」など一つ一つの特徴が 1 ページに一つ掲載され確かめやすくなっている。 ・ 3 年生は、穂先の向きが分かりやすいよう図解されている。
	(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 年生以上は、教材ごとに「学習の進め方」が示され、確認しながら児童が主体的に取り組めるような工夫がある。 ・ 毛筆は、穂先の動きや部分の組み立て方の違いを図解するなど、視点がはっきりし、より振り返りやすくなっているのが良い。
2 岐阜県教育振興 基本計画 (平成 31 年 3 月策定)	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ どの学年にも「書き初め」のコーナーで、地域に係る資料が掲載されている。
	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ QR コードによって、学習の参考になる動画・写真・補充教材・参考資料・アニメーションを見ることができるので活用しやすい。また、タブレットを使うときの姿勢写真や、使用後に行う「整理体操」が掲載されているのも良い。
	(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「書写広げたい」のコーナーを設け、他教科との関連教材を位置付けている。6 年生の教科書には、「書写ブック」が付いており、1 年生から 6 年生までに学習したことを、日常生活に広げることができるように工夫されているので非常に良い。 ・ 後半に「みずふででかいてみよう」の学習を位置づけ、それ以降「みずふででかこう」マークが掲載されている。
3 印刷・製本等	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毛筆が始まる 3 年生のページ数が、少し多くなっている。 ・ 3 年生 65 ページ 134g
	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元名、教材名や「たいせつ」には、ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・ すべての児童が明確に識別できる色の組み合わせに配慮している。
	(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 年生から「ここが大切」のマークを設定し、学習のポイントを示している。課題を見出したり、学習のポイントを示したりした後、手本を示すページ構成になっているので使いやすい。 ・ ページ番号が、教科書の上部に記載されており、他の教科書と異なっている。